

福島県 教育新聞

発行人 福島県教職員組合
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141
〔定価一部 20円〕
編集・責任者 角田 政 志
e-mail : ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp
http://www.f-t-u.or.jp
(この購読料は組合費に含まれています。)

各専門部
定期大会・総会
開催

真摯な討論！ 団結を図る！ 各専門部で今年度の活動方針を決定！

6月に開催された第93回県教組定期大会を受けて、各専門部では定期大会・総会を開催しています。各専門部では、昨年度の総括を行い、今年度の具体的な方針を決定しています。討論では、教育現場の状況と課題などについて活発な討論があり、勤務労働条件の改善に向けて専門部組織の強化・拡大を進めることが確認されました。

女性部では、各支部から「憲法・暮らしを守る」学習を深め地域と手をつなぐ母女運動の取り組みやフッ素洗口実施の実状、「授業スタンダード」導入による画一教育への反対についてなどの討論があり、双葉支部からも「ふるさと創生学」に取り組む学校の状況について報告がなされました。

幼児教育部では、福島市の幼稚園が再編成により、現在の22園から10園に再編される計画が進められており、現場には何も知らされていない状態や、現在2園でしか実施されていなかった預かり保育が10園すべてにおいて実施される計画に対する不安などが出されました。今後、福島市に対して現場の意見・要望を申し入れすることを確認しました。

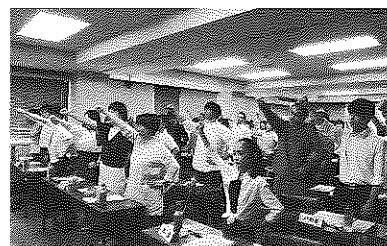
事務職員部では、18年度本格実施予定の「共同・連携実施」について、不安の声が多く挙がりました。主任主査への昇任を増やすための方策だったが、なかなか主任主査が増えない状況が話され、今後も粘り強く交渉をしていかなければならないことが確認されました。また、17年4月に学校教育法が改正され、事務職員部の職務について、「従事する」から「つかさどる」へ変更となったことに対して事務職員の仕事にどのように影響があるのか、今後注視していく必要があることが話され、待遇改善や「共同・連携実施」の交渉等で取り上げていくことを確認しました。



6月10日 女性部



6月14日 幼児教育部



6月17日 事務職員部



6月17日 養護教員部

養護教員部では、学校における集団フッ素洗口の現状とそれに対する取り組みや養護教員が職務外の仕事をさせられている問題などについて討論がありました。

今後、6月24日臨時採用教職員部、7月1日青年部、7月8日障がい児教育部、7月8日栄養教職員部の定期大会・総会が開催されます。

県平和フォーラム第18回総会開催 | 6月18日(日) ラコバ福島

県教組中央執行委員長が代表を務める福島県平和フォーラムの総会が開催されました。今回は、各地区における「共謀罪法」反対と護憲の取り組みを中心に報告がなされました。

総会では、フォーラムへ結集し、「脱原発」「核兵器廃絶」「平和・人権・民主主義の憲法理念実現」「食・みどり・水・環境を守る」などの課題に全力を挙げて取り組んでいくことを確認しました。また、新役員が選出され、県教組からは、角田委員長が継続して代表に、瓶子副委員長が事務局次長に、久野書記次長が幹事に、佐藤女性部長がフォーラム女性協議会から事務局次長に選出されました。



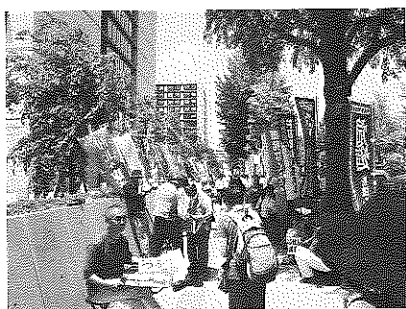
不信だらけの「共謀罪法」成立！ 「共謀罪法」の廃止を求める運動を継続しよう！

6月15日(木)、「組織的犯罪処罰法改正案」(「テロ等準備罪」法案)、いわゆる「共謀罪」法案が、参議院本会議において自民・公明の与党と日本維新の会の賛成多数で強行可決・成立しました。国民世論を無視し、国民の理解を十分に得ることなく、議会制民主主義を踏みにじって成立させた暴挙は到底許されません。私たち教職員にとっても看過できないことです。国民生活や教育は、日本国憲法の平和主義、国民主権、基本的人権尊重の前提があってはじめて成立します。安倍政権は、2013年、国民の知る権利を奪い、言論規制を図る「特定秘密保護法」の制定、自衛隊が海外で武力行使をすることを可能にした「戦争法」の制定、そして今回の「内心」を処罰する「共謀罪法」の制定と、すべて「数の力」によって強行に成立させてきました。これらの法律の制定は、平和教育、主権者教育、人権教育の否定につながるものです。

安倍政権は、「共謀罪法」はテロ対策で一般人は捜査対象外であると主張していましたが、国会審議の中でテロと関連があるかどうか疑わしい犯罪も含めていることや、「組織的犯罪集団の周辺者」、「住民運動は『隠れみの』」など、一般人も対象となり得ることが明らかになりました。犯罪の具体的行為があつて初めて処罰されるという日本の刑法の大原則をねじ曲げ、思想・良心の自由、プライバシーなどの基本的人権を侵害し、国民の内心を処罰するという紛れもない違憲立法です。内心、合意、計画、実行準備行為を捜査するためには、国民の日常について情報収集をしなければならず、警察・検察の活動に法的根拠を与え、不当捜査や人権侵害の危険性を増大させることとなります。また、「共謀罪法」の中に、密告を奨励する自首減免規定が盛り込まれており、「共謀罪法」の成立により監視社会、密告社会への基盤がつくられたこととなります。

「共謀罪法」は、6月21日公布され、7月11日に施行されます。警察当局の恣意的運用について、私たちは厳しい目を向け、不当捜査があれば厳重に抗議するとともに、「戦争法」廃止とともに「共謀罪」法の廃止に向けて、国民とともに運動を広げていかなければなりません。県教組も、「戦争法」と「共謀罪法」の廃止の運動とともに、憲法9条を護る運動を進めていきます。

「共謀罪法案廃案！連続行動」に参加して



国会議員会館前・座り込み行動

「総理の『凡庸な悪』を思う」

県北ブロック担当中央執行委員 内村 勝 男

6月15日の中央行動は「反対」から「抗議」に変わった。強い日差しを浴び、国会見学の小学生たちを見ながら考えていたのはハンナ・アーレントの「悪の凡庸さ」のこと。安倍さんは歴代総理の中で傑出した才能の持ち主ではなく、どちらかと言えば疑問符がつくと聞く。にもかかわらず、教育基本法改革、秘密保護法・戦争法・共謀罪と続いて、憲法「改正」までも目論んでいる。彼に明確なデザインがある

わけではない事は、アベノミクスの小手先性で実証済み。自分が何をやっているのか、分かっているのか疑わしい。いずれ彼は、アドルフ・アイヒマンのように弁明するのだろう。「国民は私を支持していた」「手続きに問題はない」「すべては美しい国、日本を作るためにしたこと」云々。

小選挙区制と民主主義の弱点が表出した「一強多弱」状況を変えるのは容易ではない。平日の日中、抗議行動に集まってきた方々の平均年齢は相当高かった。一方で、軽快なリズムでコールを続ける若い世代もいた。「民主主義をあきらめない」ために、ロートル(ベテラン?)世代が今果たすべき役割は、若い世代が運動しやすい環境づくりなのだろう。

教育研究分科会推進委員会 西原 宣明(日教組教文局長)さんの原稿より抜粋



次期学習指導要領の課題

中教審「学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」

中教審の答申では、「コンテンツ・ベース」から「コンピテンシー・ベース」への転換をめざし、「何を学ぶか」という指導内容の見直しにとどまらず、「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」までを規定している。それらを実現するための手段として、アクティブ・ラーニング(「主体的・対話的で深い学び」)の視点やカリキュラム・マネジメントの重要性の強調、「資質・能力」論にもとづく目標準拠の評価等を掲げている。

① 新たな教育内容の付加と時数増

学びの質と量を重視し、教育内容の削減は行わないとしている。教育内容や授業時数の量と「学力」向上との因果関係は不明である。学校では授業時数確保が最優先され、子ども・教職員は多忙な学校生活を送っている。アクティブ・ラーニングなどを有効にすすめるためには、教職員には教材研究や授業準備の時間、子どもには授業時間内外での予習や復習の時間が必要である。教育内容の精選とともに教職員定数の大幅改善などの条件整備が不可欠である。

② 小学校における外国語活動や外国語の教科化

小学校中・高学年ともに年間35時間の時数が増加することになる。すでに上限の週28コマの授業が行われている時間割に、組み込むことは困難である。外国語の授業時数確保のために、10～15分の短時間学習や60分授業が提案されているが、すでに朝の時間帯などは、多くの学校で読書や計算・漢字の反復学習などに活用している。また、授業時数・授業日数の確保のために、夏季休業等の期間短縮や、学校5日制をなし崩しにする土曜授業の実態もある。

③ 「特別の教科 道徳」の教科化

「徳目主義」でなく、子どもや地域の実態から、身近な社会的課題や地域教材の活用、人権教育と相互に浸透しあう内容の授業とする必要がある。評価については、「積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価」であったとしても、客観的評価は困難である。評価のあり方・方法は、今後も十分な検討が必要である。

④ 高校における大規模な教科・科目構成の見直し

高校の共通科目56科目中28科目を新設するという大規模なものであり、教職員に多大な負担を強いるものである。教科・科目の見直しについては、最小限に留めるべきである。学校におけるPDCAサイクル確立のために、全国テストを実施することは、他校との比較を煽り、学校間競争を助長することにつながる。

⑤ 部活動の位置づけ

「学校教育か社会教育かといった枠を超えて、共に子供の成長を支えるという観点に立つ必要がある」との記述がある。「部活動は学校で行うもの」という認識が根強く残っている地域が多く、結果的に部活動を学校教育に押しつけることにつながる。少なくとも部活動は、学校だけでなく地域や関係団体等との連携のもと行われることを明確にすべきである。また、「深い学びを実現する」として教科と部活動の関連性を強調している。部活動は教育課程外の学校教育活動であることを明確にする必要がある。「休養日や活動時間を適切に設定する」「教員の負担軽減の観点も考慮」との記述がある。部活動が教職員の多大な負担となっていることをふまえ、より専門的な知識と技術をもった部活動指導員等の導入とともに、複数の学校を含む一定規模の地域単位での部活動運営が可能となるよう条件整備をすすめる必要がある。



「組合があるからこそ」

県青年部常任委員

青年部では、地区・県・全国と幅広い範囲で活動を行っています。中でも私が一番刺激を受けたのが今年の2月に行われた全国青年部交流集会への参加でした。昨年度は温泉地で有名な静岡県熱海市で開催されました。参加するまでは、あまり前向きな気持ちではなかったのですが、参加してみると、たくさんの刺激を受け、参加できてよかったとすることができました。まず驚いたのが、他県の組合の組織率の高さです。組合員が多ければ多いほど、学習会などの活動も活発に行うことができ、そういった機会にいろんな人とのつながりができます。2つ目は若い組合員でも、権利や労働についての知識があるということです。こういったたくさんの刺激を受けながら、他県の組合員と情宣紙を作成しました。私たちの班は「時間外労働防止」をテーマに作成しました。情宣紙作りの時間は他県の組合員と楽しく情報交換をしながら活動しました。同じ思いを共有できただけでもとても有意義な時間を過ごすことができました。

相馬支部の活動では、「ウェルカムセミナー」という会を開催しました。座談会のように和やかな雰囲気の中で、特別休暇のことや組合員の実体験をもとに、産休・育休の取得方法を勉強しました。ここでも、自分たちが持つ権利について知らないことは自分にとって不利になるということを感じました。また、「この場だからこそ疑問に思うことを話すことができた」という組合員もいて、開催してよかったと心から思いました。

組合があることで、安心して仕事をする事ができるとともに、自分を高めることもできます。何よりも仲間とのつながりが心の大きな支えとなります。福島県の組合活動がより活発になるといいなと思います。

サマーセミナー

と き 2017年7月22日(土)
 ところ 郡山ユラックス熱海
 福島県郡山市熱海町熱海2丁目148-2
 電話 024-984-2800

【受付】(9:30~9:50)
 【開会行事】(9:50~10:00)
 【講座1】(10:00~11:35)

みんなで集まり、
学習交流をしま
しょう。

「給特法を廃止し、時間外勤務手当化をめざす
運動について」

講師：藤川 伸治さん
(日教組 組織・労働局長)

【報告】(11:35~11:50)
「放射線教育について」

報告者：三浦 俊彦さん
(放射線教育対策推進委員会委員長)

〈昼 食〉(11:50~12:45)

【講座2】(12:45~14:00)
「教職員の多忙化解消にむけて」

～生活時間のとらえ方の見直し、
意識改善等の課題について～

講師：広瀬 義徳さん (関西大学教授)

【講座3】(14:15~15:30)
「インクルーシブ教育と

『インクルーシブのつぼみ』について」
講師：下坂 千代子さん
(日教組 インクルーシブ教育部長)

【閉会行事】(15:30~15:40)

※申し込みは、7月12日(水)までに県教組各支部、
または本部をお願いします。
※会場の都合で託児所は設けませんのでご了承ください。

教職員共済といえばやっぱり!

総合共済

まさかの賠償事故にも備えられます



教職員賠償責任補償
業務中に発生した賠償責任を
最高3,000万円まで補償

教職員賠償



個人賠償責任補償
日常生活で発生した賠償責任を
最高3,000万円まで補償

個人賠償

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご覧ください、制度内容をご確認ください。

月掛金 **900円** で **12** の保障(補償)

あんしんむすぶ。 教職員共済

しかも!
掛捨てでは
ありません

厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合
福島県事業所
TEL:024-523-3011

ホームページからも
資料請求いただけます▶

教職員共済 検索

<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

モバイルサイトはこちらから!

QRコード

